

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 芦安小中学校

芦安っ子

【学校教育目標】

郷土を愛する心と夢を育み
未来を拓く人づくり

令和3年2月20日 NO.10 芦安小学校長

スキー教室（1月18日）

1月18日に清里サンメドウズスキー場で4～6年生のスキー教室を実施しました。天候に恵まれ、雪質もよく、子どもたちは大いに上達しました。コロナ感染症が全国的に流行する中で無事に開催することができました。スキー場の徹底した感染症対策と、担当の方々の子どもたちへの細やかな心遣いが本当にありがたかったです。コロナ禍の下で、こういった仕事に携わる方々の厳しい状況を肌で感じた一日でもありました。一日も早い収束を願わずにいられません。



ぐんぐん上達していきます



昼食時間も楽しかった



参加者全員で記念写真

6年生（1月22日）・5年生（2月4日）の研究授業

芦安小中学校では校内研究（より良い学校づくりを目指すための教職員の研修）を、小中合同で行っています。1月22日の6年生は社会科の歴史の分野、太平洋戦争を扱いました。戦前から戦後にかけての子どもたちの平均体重の変化を示すグラフの読み取りを導入として授業が始まりました。難しいテー



参観者がいても普段通りなのが6年生のいいところ。



仲の良さがよく感じられた授業でした。

マでしたが、子どもたち

一人一人が真剣に学習課題に向き合う姿、意見を述べる姿が頼もしく感じました。2月4日は5年生の理科でした。振り

子の実験から動きの規則性を見つけ出すという授業でした。実験・観察・記録・考察を2人で行うのはなかなか大

変なのですが、協力してよく頑張っていました。

どちらの授業からも子どもたちの確かな成長が感じられたのは、とてもうれしいことでした。

PTA 小学校部会・学年部会（1月29日）

なるべく子どもたちの多くの場면을参観していただこうと昼休みから学校開放を行いました（午前中から学校を解放したかったのですが、今回は感染症対策のため午後からとしました）。授業参観後の小学校部会や各学年部会にも、多くの保護者に参加をいただきました。ありがとうございました。



新入学児童・転入生保護者説明会（2月5日）

本当に早いもので、あと2ヶ月ほどで新入生や転入生を迎える時期になります。

下の写真は1・2年生による交歓会の様子です。4人の新入生を迎えるために、1・2年生が心を込めて取り組みました。4月が楽しみです。



前の4人が新入生です。真剣な表情です。

プレゼントを渡しました。

児童総会（2月12日）

この日の中休みと昼休みに多目的ホールで児童総会が行われました。今回は各学年の代表が出席する形になりました。

1年間を振り返って、よかった点としてあげられたのは

- コロナで大変な中、できる活動には全員が一生懸命に取り組むことができた。
- 上級生が下級生と一緒に遊んだり、やさしく声をかけたりするなど、みんなの優しい姿がたくさん見られた。
- 決まりを意識して過ごす人が多くなった。
- いも植えやいもほり、焼きいも集会では、毎日の水やりをがんばって、おいしい焼きいもを食べることができた。
- ゴミ拾いや草取りを行い、とてもきれいな校庭だった。

などでした。どれをとっても「確かにそうだったな」と思います。児童会の本部役員はもちろん、児童全員の方で一人一人が成長することができた1年間でした。

